



平成 28 年 5 月 16 日

各 位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号  
会 社 名 健康コーポレーション株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 瀬戸 健  
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス  
問合せ先 取 締 役 香西 哲雄  
電 話 番 号 03-5337-1337  
U R L <http://www.kenkoucorp.co.jp/>

## グループ間シナジー最大化とガバナンス強化に関するお知らせ

当社は、M&Aによるグループ企業基盤の拡大に伴い、今般、グループ間シナジーの最大化とコーポレート・ガバナンスのさらなる強化に向けて、経営諮問委員会の新設を含む、ガバナンスの強化施策を行うことを決定しましたので、その概要を以下の通りお知らせします。

### 1. ガバナンス体制強化の背景

当社は、中期経営計画『COMMIT2020』の達成に向け、M&Aによる事業基盤の拡大や新規事業創出に取り組んでまいりました。

また、本日、『RIZAPグループ株式会社』体制への移行方針決定に関するお知らせ』で発表したとおり、今後は、『「人は変わる。」を証明する』をRIZAPグループ理念として掲げており、当該理念に沿ったM&Aや事業提携による事業ポートフォリオを拡大するとともに、事業リスクの分散を図る重要な戦略手段として拡充していく所存です。

こうした方針に基づき、当社は、M&A実施時には、専門性の高いチームを案件毎に組成しております。具体的には社内弁護士、社内公認会計士、大手コンサルティングファーム出身者のメンバーで構成され、M&Aを専門とする法律事務所等の外部機関との連携によりリスクを最小化し、また、要職に当社人員を派遣することなどにより、取得後の迅速な再生アクションや、事業シナジーの発揮に尽力してまいりました。

取得企業の大規模化や、グループ企業基盤の拡大に伴い、当社の経営視点・財務視点・法務視点などあらゆる観点からのグループガバナンス強化の必要が急速に高まっていることから、今後は、より一層、グループガバナンス体制を強化することを決定いたしました。

### 2. 経営諮問委員会の設置

外部の有識者 3 名による経営諮問委員会を設置いたしました。

有識者メンバーとして、竹中 平蔵氏、藤田 勉氏、松岡 真宏氏の 3 名にご就任いただき、当社のM&Aを中心とする経営戦略、経済・金融市場の見通しについて、第三者的視点で経営陣に対して、助言・指導をいただくこととしております。

### 3. グループ経営管理室の設置

M&A後のグループガバナンス体制強化のため、グループ経営管理室を新たに設置し、内部監査室とも連携することにより、グループ各社のコンプライアンスや財務の健全性、業務の適切性を確保してまいります。

### 4. 経営統合後のシナジー発揮・企業再生等のPMI（Post Merger Integration）のための人材の獲得等

当社は、M&Aによってグループ入りした会社と、事業シナジーの発揮や企業再生のプロセスにおいて、密接な連携をとってまいりましたが、今後は、これまで以上にプロセスを加速化するために、プロフェッショナル人材の採用や、グループ内での人材配置の最適化を進めていく予定です。

こうした組織・人材の活用により、今後は、グループ収益の極大化と同時に、グループのバランスシートマネジメントの観点からのポートフォリオの見直しも随時行ってまいります。

以 上